

新たな展開を迎えつつあるMTAを有効に活用するための必携書!

<HYORON ブックレット>

# MTA

## その基礎と臨床

—生体材料としての現状と展望—

編著 興地隆史 (東京医科歯科大学大学院  
医歯学総合研究科・教授)

著 井澤常泰 (東京都渋谷区・井澤歯科医院)  
神戸 良 (京都市下京区・良デンタルクリニック)  
末原正崇 (東京歯科大学歯科保存学講座)  
須藤 享 (仙台市泉区・医療法人くすのき南光台歯科医院)  
古澤成博 (東京歯科大学歯科保存学講座・主任教授)  
村松 敬 (東京歯科大学歯科保存学講座・教授)  
山本信一 (兵庫県宝塚市・山本歯科クリニック)  
吉羽邦彦 (新潟大学大学院医歯学総合研究科・准教授)

■MTA(mineral trioxide aggregate)の覆髄材としての特性について最新の情報を整理し、MTAの物性や生物学的・臨床的有効性などについて、各テーマに造詣の深い執筆者により解説。新たな展開を迎えつつあるMTAを有効に活用するための必携書です。



A4変判・80頁・オールカラー・定価(本体4,800円+税)

「HYORONブックレット」は、月刊『日本歯科評論』誌上でご好評をいただき、バックナンバーとしても多くのご要望があった特集などを、雑誌掲載後の最新の知見も追加し、ワンテーマの書籍として読みやすく再編する新シリーズです。

本書は、2015年9月号掲載「特集：MTAの臨床」、2016年6月号掲載「土木工学的観点からMTAを考察する」を再編したものです。

# MTA その 基礎と臨床

—生体材料としての現状と展望—

## 内 容 紹 介

### I MTAの現状と生体材料学的特性……………興地隆史

- ・MTAの動向(オーバービュー)
- ・MTAの開発から製品化まで
- ・ProRoot MTAの組成と硬化反応
- ・生体機能性の解明
- ・ProRoot MTAの改変と新製品の開発
- ・臨床データの蓄積
- ・各種のMTA系セメント
- ・MTA系セメントの今後

### II 土木工学的観点からMTAを考察する……………須藤 享

- ・ポルトランドセメントについて
- ・セメントの硬化メカニズム
- ・セメントと水の関係
- ・養生とは?
- ・セメントに水は浸透するのか?
- ・実際の水セメント比は?

### III 生物学的にみたMTAの有効性……………吉羽邦彦

#### —MTAの生物学的特性と直接覆髄後の歯髄反応

- ・抗菌性
- ・直接覆髄後の組織反応と修復象牙質形成機構
- ・生体適合性

### IV MTAに対する歯周組織の反応……………末原正崇・村松 敬・古澤成博

- ・根管修復材としてのMTAの位置づけ
- ・MTAに対する歯周組織の反応

### V 生活歯髄療法におけるMTA—覆髄材に求められる要件……………神戸 良

- ・生活歯髄療法を行う意義
- ・生活歯髄療法に用いる覆髄材
- ・生活歯髄療法とは
- ・MTAを生活歯髄療法に用いる際の注意点
- ・生活歯髄療法の成功率

### VI 根管修復材としてのMTAの臨床的有効性……………山本信一

#### —穿孔封鎖, 逆根管充填, アペキシフィケーションへの応用と成功率からみたMTAの有効性

- ・穿孔封鎖
- ・アペキシフィケーション(根尖閉塞術)
- ・逆根管充填

### VII 根管修復材としてのMTAの臨床的有効性……………井澤常泰

#### —逆根管充填材, 穿孔封鎖材としての臨床応用

- ・根管修復材の歴史
- ・逆根管充填材としてのMTA
- ・MTAは操作性が悪いのか?
- ・今後の課題
- ・パーフォレーションの修復